

町田市内の高齢化の状況

1 総人口の推移（2000年～2040年）

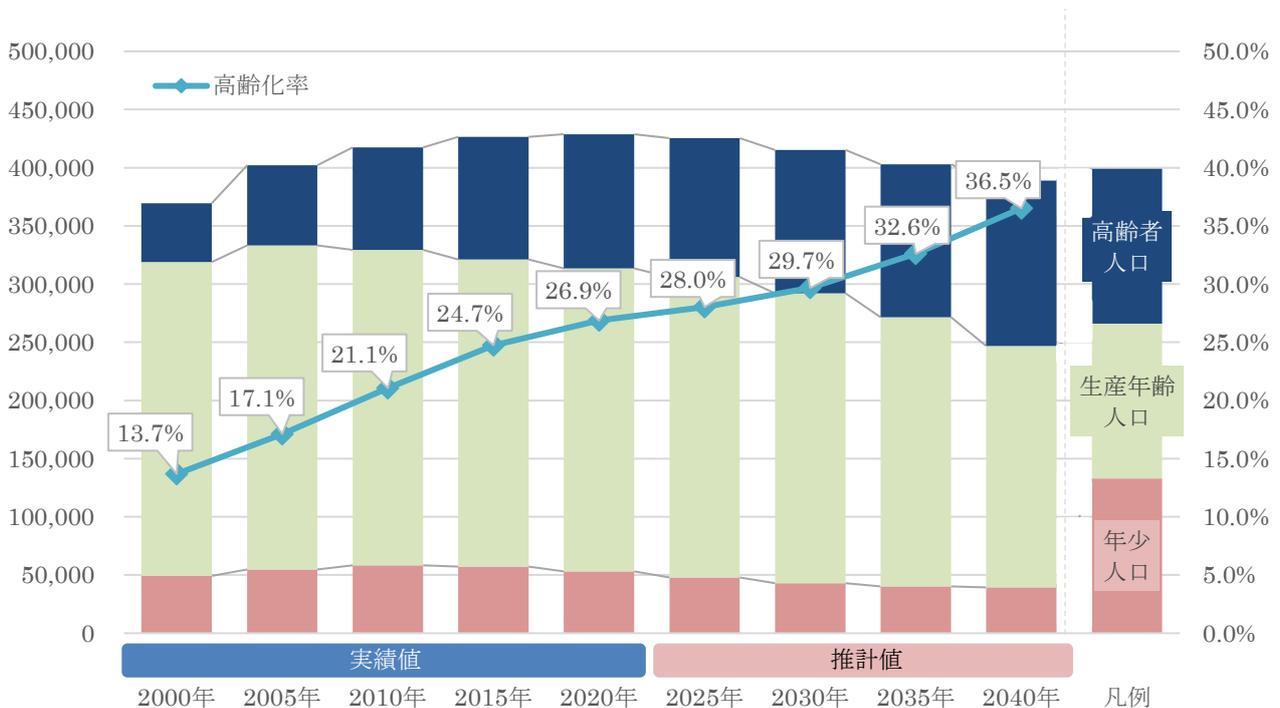
町田市の総人口は2020年1月1日現在、428,821人となっています。総人口は既に減少局面に転じており、「団塊ジュニア世代」が後期高齢者となる2040年には388,924人にまで、約1割減少すると見込んでいます。

特に、生産年齢人口の減少率は高く、2020年の260,524人から2040年には207,542人と、約2割減少する見込みです。

一方、高齢者人口は増加を続け、2020年の115,225人から2040年には142,020人と、約23%増加すると予測しています。また、これに伴い高齢化率も上昇を続け、2040年には36.5%に達する見込みです。

このような人口構造の変化から、2040年には高齢者1人を生産年齢人口1.5人で支える社会が訪れると考えられます。

▼ 総人口の推移（2000年～2040年）



		2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
高齢化率 (%)		13.7%	17.1%	21.1%	24.7%	26.9%	28.0%	29.7%	32.6%	36.5%
人口 (人)	高齢者人口 (65歳以上)	50,588	68,825	87,918	105,581	115,225	119,284	123,224	131,355	142,020
	生産年齢人口 (15～64歳)	269,618	278,433	271,227	263,723	260,524	258,207	249,028	231,329	207,542
	年少人口 (0～14歳)	49,381	54,817	58,213	57,343	53,072	48,001	43,054	40,200	39,362
総人口		369,587	402,075	417,358	426,648	428,821	425,492	415,306	402,884	388,924

資料：2000～2020年は町田市住民基本台帳（各年1月1日時点）より
2025～2040年は「町田市将来人口推計報告書（2019年3月）」より

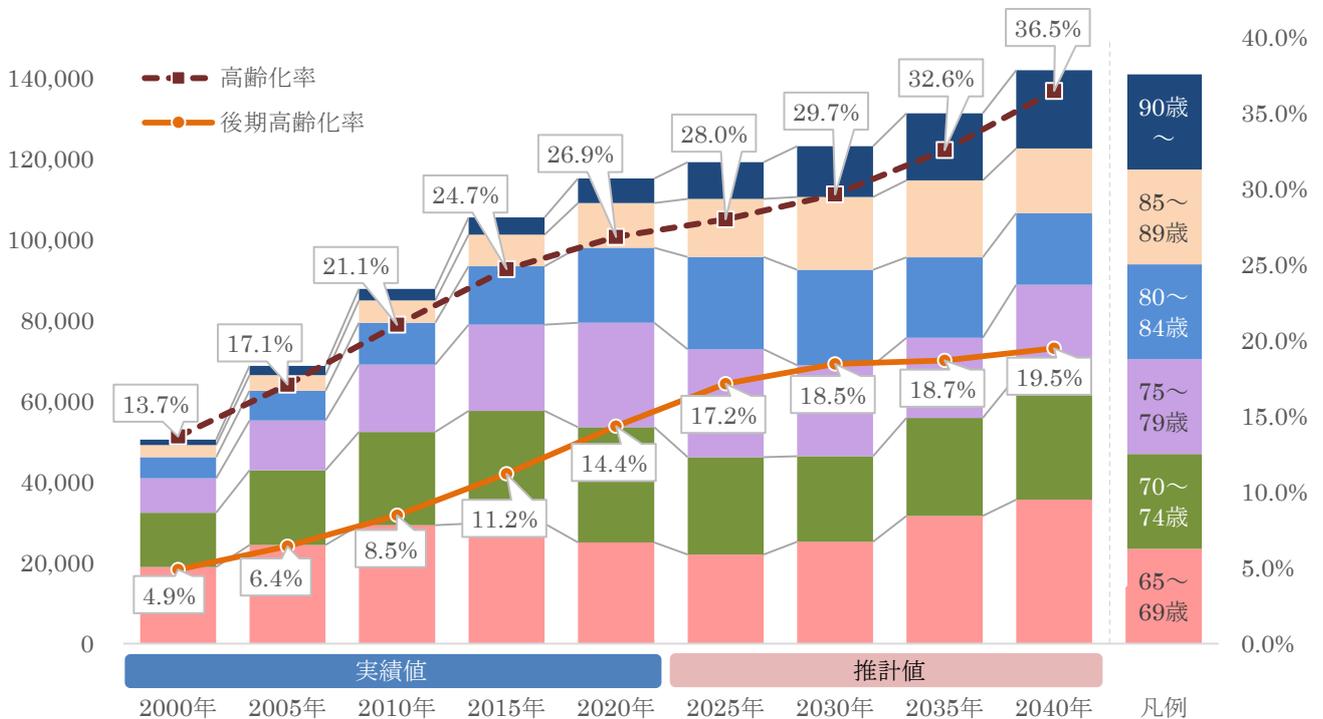
2 高齢者人口の推移（2000年～2040年）

町田市の高齢者人口は、介護保険制度発足当初の2000年の50,588人から、2020年には115,225人にまで増加しています。また、2040年には142,020人にまで達すると見込んでいます。

特に医療・介護リスクの高い後期高齢者人口の増加は顕著であり、2000年の18,112人から、2020年には前期高齢者人口を上回り61,602人に、2040年には75,875人にまで増加すると予測しています。

このような後期高齢者人口の増加に伴い、後期高齢化率（総人口に占める後期高齢者人口の割合）も上昇を続けており、2000年の4.9%から2020年には14.4%、2040年には19.5%まで上昇する見込みです。

▼ 高齢者人口の推移（2000年～2040年）



	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
高齢者人口(人)	50,588	68,825	87,918	105,581	115,225	119,284	123,224	131,355	142,020
前期高齢者人口	32,476	42,961	52,470	57,705	53,623	46,223	46,462	55,941	66,145
65～69歳	19,010	24,508	29,348	29,728	25,110	22,106	25,272	31,701	35,706
70～74歳	13,466	18,453	23,122	27,977	28,513	24,117	21,190	24,240	30,439
後期高齢者人口	18,112	25,864	35,448	47,876	61,602	73,061	76,762	75,414	75,875
75～79歳	8,492	12,382	16,664	21,352	25,895	26,718	22,504	19,837	22,735
80～84歳	5,229	7,350	10,402	14,424	18,531	22,833	23,673	19,961	17,726
85～89歳	3,040	3,852	5,467	7,877	11,117	14,411	18,024	19,056	16,058
90歳～	1,351	2,280	2,915	4,223	6,059	9,099	12,561	16,560	19,356

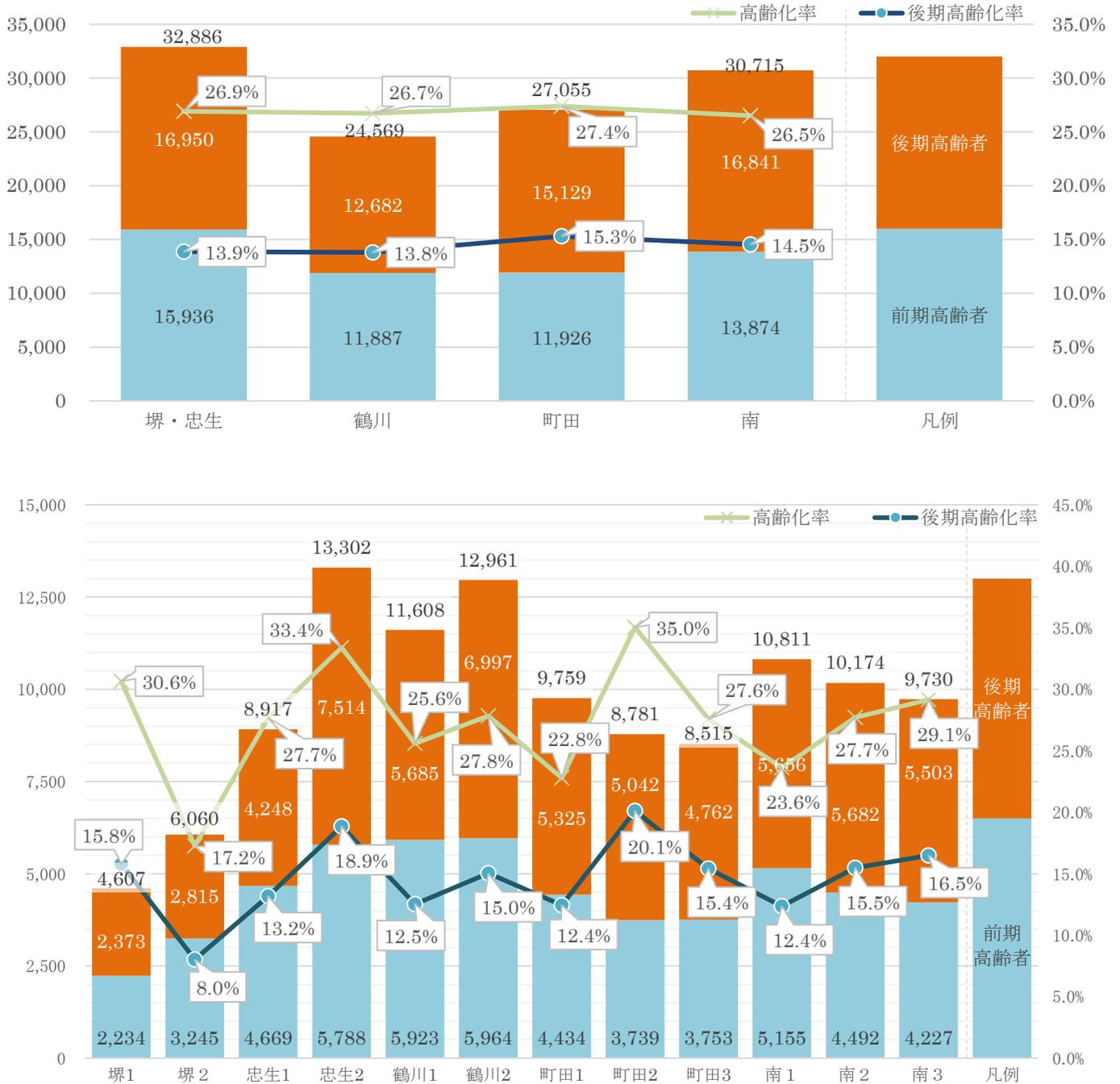
資料：2000～2020年は町田市住民基本台帳（各年1月1日時点）より
2025～2040年は「町田市将来人口推計報告書（2019年3月）」より

3 日常生活圏域別の高齢者人口

日常生活圏域別に高齢者人口をみると、最も高齢化率が高いのは町田圏域の27.4%で、最も低い南圏域（26.5%）との差は0.9ポイントとなっています。

高齢者支援センター区域別にみると地域差がより顕著に表れ、最も高齢化率の高い町田第2区域(35.0%)と、最も低い堺第2区域（17.2%）との差は17.8ポイントと2倍以上の差異があります。

▼ 日常生活圏域別・高齢者支援センター区域別の高齢者人口



資料：町田市住民基本台帳（人）（2020年1月1日時点）より

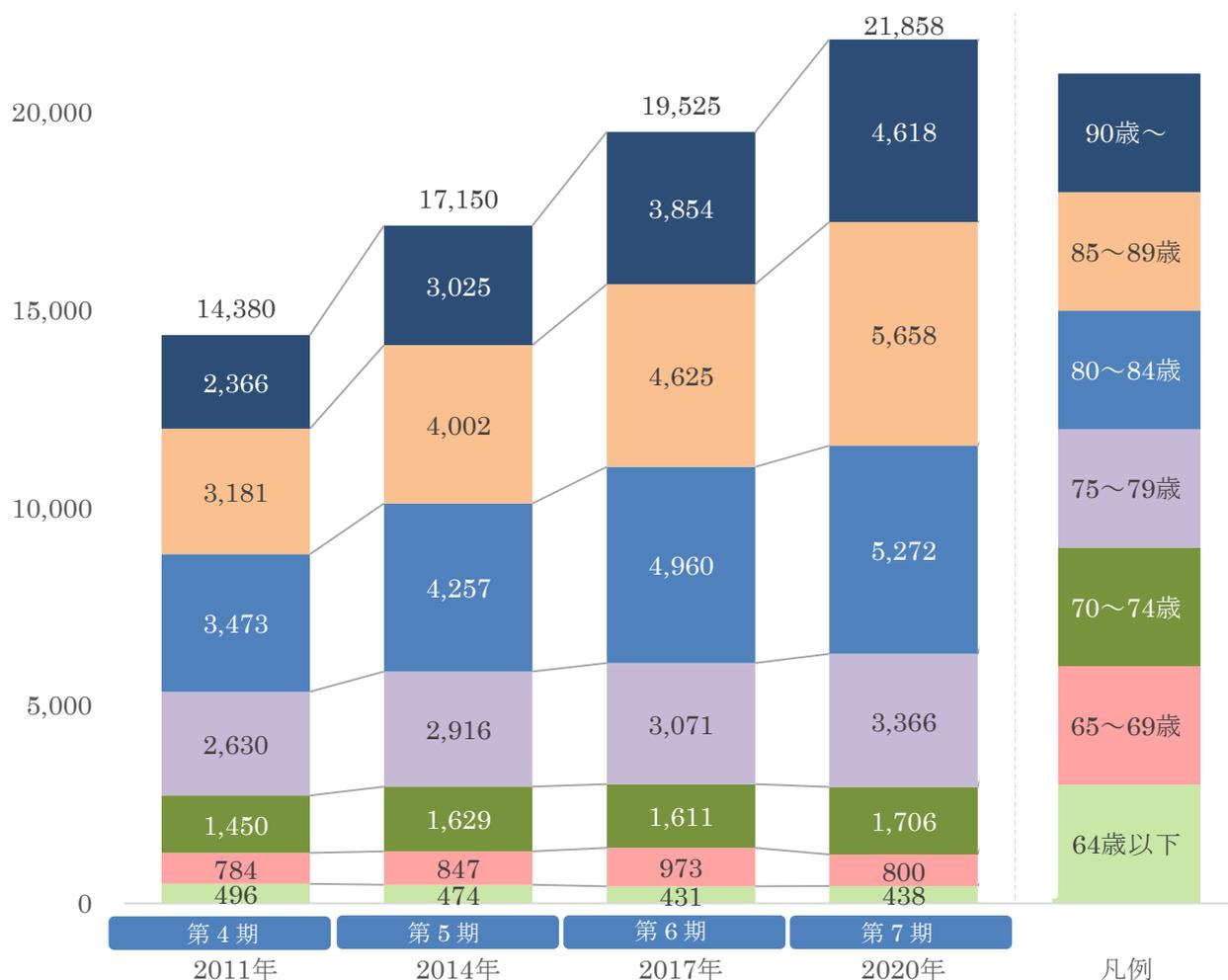
※高齢者支援センター区域別人口は、公社住宅町田木曾を町田第2に、都営木曾森野アパートを忠生第2に、藤の台団地を鶴川第1に、公社住宅本町田を町田第3に、都営金森1丁目アパートを町田第1にそれぞれ含むものとして町名別に区分し算出。

4 要支援・要介護認定者数の推移 (2011年～2020年)

要支援・要介護認定者数（以下「認定者数」という。）は、2011年の14,380人から2020年には21,858人と7,478人増加し、約1.5倍となっています。

2011年から2020年までに増加した認定者数7,478人の内訳を年齢区分別にみると、後期高齢者が約97%（7,264人）を占めており、後期高齢者人口の急増が認定者数の増加の要因となっていると考えられます。

▼ 年齢区分別 要支援・要介護認定者数の推移 (2011年～2020年)

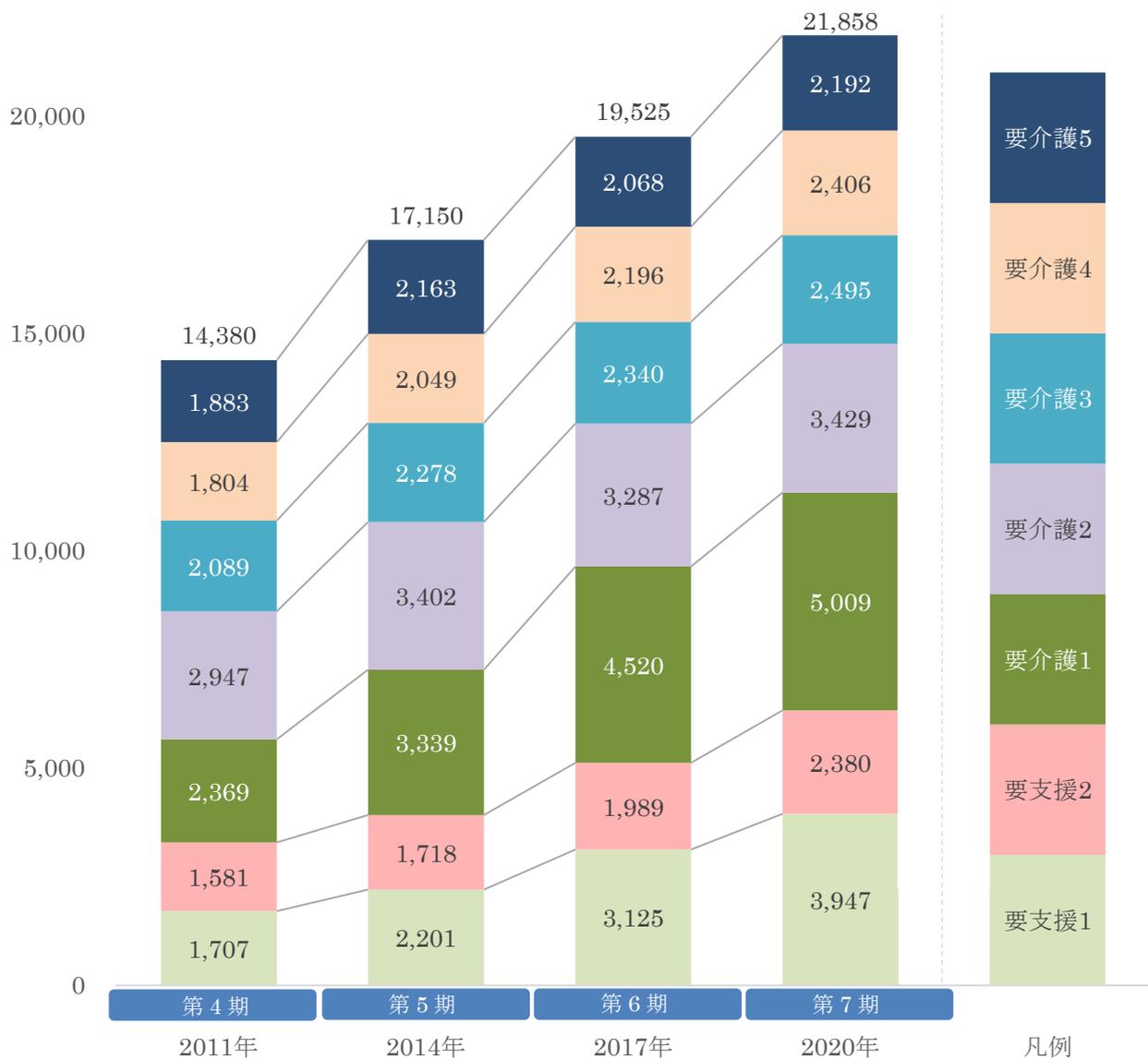


資料：介護保険情報 要介護（要支援）認定者数（人）（各年1月1日時点認定結果保有者数）より

認定者数を要介護度別にみると、要介護 1 以下の比較的軽度な方の増加率が高い傾向にあります。

2011 年と 2020 年を比較すると、特に要支援 1 は 1,707 人から 3,947 人へ約 2.3 倍に、要介護 1 は 2,369 人から 5,009 人へ約 2.1 倍に、それぞれ 2 倍を超える増加率となっています。

▼ 介護度別 要支援・要介護認定者数の推移（2011 年～2020 年）



資料：介護保険情報 要介護（要支援）認定者数（人）（各年 1 月 1 日時点認定結果保有者数）より